DENSO

BHT-900シリーズ

操作ガイド

Operator's Guide

Barcode Handy Terminal

BHT-904B

BHT-904BB（Bluetooth®モデル/Bluetooth® model）

このたびは、デンソーウェーブのバーコードハンディターミナルをご採用いただき、誠にありがとうございます。
本製品の機能を十分にご利用いただくため、操作の前に本書をよくお読みください。また、お読みになった後も、必要なときにいつでも参照できるように大切に保管してください。
本書には操作に必要な基本的な内容のみを記載しています。
操作全般に関する詳細については、取扱説明書を参照してください。
取扱説明書は、当社ホームページ QBdirect（会員登録制：利用無料）から無償でダウンロードすることができます。
http://www.qbdirect.net/

Thank you for using the DENSO WAVE Barcode Handy Terminal.
Please read this manual thoroughly prior to operation to ensure full use of the product's functionality, and store safely in a convenient location for quick reference even after reading.
This manual contains only the basic details required for operation.
Please refer to the User's Manual for further details on general operation.
The User's Manual can be downloaded free of charge from the DENSO WAVE Web site (QBdirect).

496487-6380

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

液晶ディスプレイのバックライトに使用している白色 LED の特性により、画面の色や明るさに個体差があります。あらかじめご了承ください。
Bluetooth®モデルは小電力データ通信システムの無線局であり、電波法に基づく技術基準適合証明を取得していますので、導入にあたっては、無線局の申請、免許の取得等一切の手続きは不要です。
ただし、電波法令により、無線局の改造は禁止されており、違反すると法律で罰せられます。

Bluetooth®は、商標権利者が所有しており、デンソーウェーブはライセンスに基づき使用しています。
日本以外の使用可能国は、販売店にお問い合わせください。

本製品のファームウェアをリバースエンジニア、逆コンパイル、逆アセンブル、併合、改変又は変換することはできません。

本書について

●本書の内容に関しては、仕様改良などにより予告無しに変更することがあります。
●本書の全部または一部を無断で転載、複製することは禁止しています。
●本書を紛失したときは、当社までお問い合わせください。
●本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一不審な点や誤り、記載漏れに気付いたときは、お手数ですが当社までご連絡ください。

責任制限

●BHT システムソフトウェア・関連書類の使用、またはそれらを使用できなかったことにより生じた付随的または間接的障害（営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の喪失などによる損害を含む）については何ら責任を負いません。
●当社では、当社製品が他の特許などを侵害しないための適切な処置を講じていますが、以下の(1)～(3)のいずれかを原因として生じた特許などの侵害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
  (1) 当社以外から供給された部品、製品、装置、データ処理システムあるいはソフトウェアと組み合わされて使用された場合
  (2) 当社製品が意図されていない方法で使用された場合
  (3) 当社以外によってなされた当社製品の改変
●落下・衝撃による故障と当社が判断した場合は、保証期間内であっても有償修理となります。

安全上のご注意

本機を安全にお使いいただくために、次の事項を必ずお守りください。

表示の意味

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	人体への傷害や、財産に損害の発生が想定される内容を示しています。

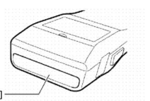
⚠ 警告

電池の取り扱い

誤った取り扱いをすると、感電、電池の発熱・発煙・破裂・発火の原因となり危険です。下記の事項をお読みいただき正しくご使用ください。
- 電池を分解したり、改造したりしないでください。
- 電池の（＋）端子と（－）端子を針金等の金属で接続しないでください。
- 電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
- 電池の使用温度、保存温度の範囲を超えて使用、保存しないでください。
- 電池を火の中に投入したり、加熱したりしないでください。
- 電池を火やストーブのそば、炎天下など高温になる場所（50℃以上）で使用したり、放置したり、充電したりしないでください。
- 電池を水や海水などで濡らさないでください。
- 火のそばや炎天下などの高温下では充電をしないでください。
  電池が高温になると液漏れ、破裂、発火の原因となるおそれがあります。
- 引火性ガスの発生するような場所で充電したり、使用したりしないでください。
- 釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
- 強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
- 外傷、変形の著しい電池は使用しないでください。
- 電池に直接ハンダ付けしないでください。
- アルカリ乾電池は充電しないでください。破裂、液漏れの原因となります。
- 電池が漏液して液が目に入ったときは、こすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると目に傷害を与える原因となります。
- 充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめてください。
- 電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。
- 電池の使用、充電、保管時に異臭を発したり、発熱したり、変色、変形その他今までと異なることに気がついたときには BHT または充電器より取り出し、使用しないでください。
- 種類の異なる電池や使用済みの電池を混在させて使用しないでください。
- 充電が終わった後や使用直後は、電池が温かくなることがあります。

BHT の取り扱い

誤った取り扱いをすると、感電、視力障害、皮膚障害、けが、やけど、BHT の発熱・発煙の原因となります。下記の事項をお読みいただき正しくご使用ください。
- 電子レンジや高圧容器に入れたりしないでください。
- 窓を閉め切った自動車の中、直射日光が当たるなど異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。
- 湿気、ほこりの多い場所、急激な温度変化のあるところで使用しないでください。
- 煙がでていたり、変なにおいや音がしたりするなど異常が発生した場合、すぐに電源をオフし、電池をはずしてください。
- ケースが破損した場合そのまま使用しないでください。
- 指定の電池以外の電源を使用しないでください。
- 電池をＢＨＴ本体に取り付ける際は、電池の種類にあわせてＢＨＴ本体の電池種類切り替えスイッチを正しく切り替えてください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 内部に異物を入れないでください。
- 水や海水などで濡らさないでください。
- 液晶画面が破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。
- バーコード読み取り口をのぞき込まないでください。視力障害の原因となります。
- バーコード読み取り口を人の目に向けないでください。



⚠ 注意

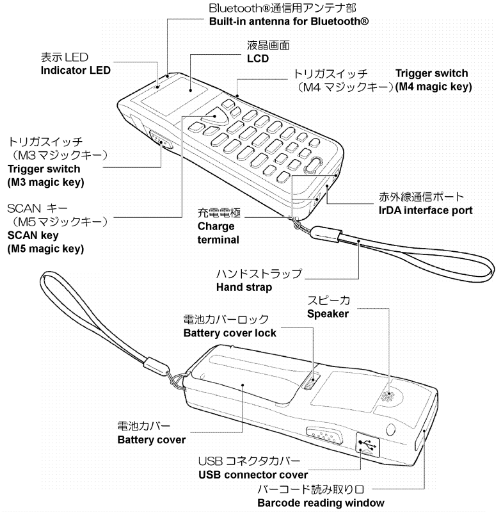
BHT の取り扱い

誤った取り扱いをすると、BHT の発熱・発煙の原因、故障の原因となります。下記の事項をお読みいただき正しくご使用ください。
- ハンドストラップやネックストラップを使用している時は、他のものに引っ掛けたり回転物に巻き込まれたりしないようにしてください。故障やけがの原因となります。
- パーソナル無線、アマチュア無線などの無線機の近くでは使わないでください。機器が誤作動することがあります。
- キャッシュカード、クレジットカードなどの磁気カードを本製品のスピーカに近づけないでください。磁気データが消失することがあります。
- 音がなっているときは、スピーカに耳を近づけないでください。難聴の原因となることがあります。
- 電池の脱着時、無理な力を加えないでください。機器が故障する原因となります。
- 大きな静電気の発生する環境で BHT を使用しないでください。
  機器の誤作動や故障の原因となることがあります。
- 床などに落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損、故障の原因になります。
- 当社指定の電池以外は使用しないでください。

システム設計者へ

医薬品の管理など人命に影響を与える可能性があるシステムでは、データが誤った場合でも人命に影響を与える可能性がないよう、冗長設計、安全設計に充分ご注意ください。

各部のなまえ　Components and Functions

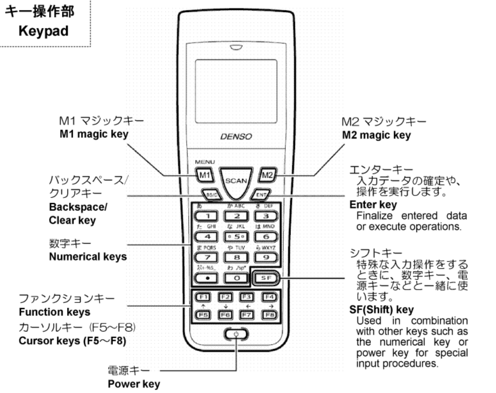


トリガスイッチ（M3、M4 マジックキー）、SCAN キー（M5 マジックキー）:
・バーコードを読み取るときに押します。
・SYSTEM MENU（システムメニュー）※の設定で[SF]キーや[ENT]キーを割り当てることができます。
・ユーザプログラムで文字列を割り当てることもできます。
※SYSTEM MENU（システムメニュー）の操作方法は取扱説明書を参照してください。

Trigger switch (M3, M4 magic keys), **SCAN key** (M5 magic key):
- Press when reading a barcode.
- The **SF** and **ENT** key functions can be assigned to these magic keys with the SYSTEM MENU *
- Characters and character strings can also be assigned to these magic keys with the user program.

* Refer to the User's Manual on how to use the SYSTEM MENU.

キー操作部 Keypad



M1 / M2	・SYSTEM MENU（システムメニュー）※の設定で[SF]キーや[ENT]キーを割り当てることができます。 ・ユーザプログラムで文字列を割り当てることもできます。 ・1 秒以上長押しするとメニュー画面が表示されます。（M1 マジックキーのみ） • The **SF** or **ENT** key function can be assigned with the SYSTEM MENU.* • Characters and character strings can also be assigned with the user program. • The MENU screen displays when held down for one second or longer. (Only M1 magic key)
F5～F8	文字入力時のカーソルの移動や、メニューの選択に使います。 Used to move the cursor and select menus.
BS/C	最後に入力された１文字を消去します。（バックスペース） 0.5 秒以上の長押しで入力のキャンセルや１つ前の画面に戻るときに使います。（クリア） Deletes the last entered character (backspace). When pressed and held for 0.5 seconds or more, cancels entry and returns the LCD to the previous screen (clear.)
F1～F8	機能の選択に使用します。ファンクションキーの機能はユーザプログラムで割り当てます。詳細はプログラミングマニュアルを参照してください。 Used to select functions. Function key functions are assigned with the user program. Refer to the "**BHT-BASIC Programmer's Manual (For BHT-900 Series)**" for further details.

※SYSTEM MENU（システムメニュー）の操作方法は取扱説明書を参照してください。
* Refer to the User's Manual on how to use the SYSTEM MENU.

SAFETY PRECAUTIONS

Be sure to observe all these safety precautions.

Meaning of Symbols

⚠ WARNING	Alerts you to those conditions which could cause serious bodily injury or death if the instructions are not followed correctly.
⚠ CAUTION	Alerts you to those conditions which could cause minor bodily injury or substantial property damage if the instructions are not followed correctly.

⚠ WARNING

Handling the battery

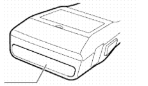
Incorrect handling of the battery could cause the batteries to generate heat or smoke, or to rupture or burn. This is DANGEROUS. Be sure to observe the following.
- Never disassemble or modify the battery.
- Never connect the positive and negative terminals of the battery with a wire or other metallic materials.
- Do not carry or store the battery together with ballpoint pens, necklaces, coins, hairpins, or anything else metallic.
- Do not use the battery when the battery temperature rises higher than it should, or store it where the temperature is higher than it should.
- Never burn or heat the battery.
- Do not use or leave the battery anywhere there is excessively high temperature (50℃ or higher), such as near fire or stoves.
- Do not put the battery into water of any kind or moisten it.
- Never charge the battery near a fire or anywhere exposed to direct sunlight.
  High temperature of the battery could cause the battery to leak, blow out or combust.
- Never charge the rechargeable battery where any inflammable gases may be emitted.
  Doing so could cause fire.
- Do not stick a needle into the battery, hammer at it, or tread on it.
- Do not let the battery undergo any shock or impact or throw it at something hard.
- Do not use battery that are deformed, scratched or cracked remarkably.
- Solder nothing to the battery directly.
- Do not recharge alkaline dry cell batteries. Doing so could cause battery breakage, or fluid leakage.
- If battery fluid leaks from the battery and it gets into your eyes, rinse them with clean water thoroughly without rubbing and consult a doctor as soon as possible. Otherwise, you may damage your eyes.
- If the battery does not finish recharging within the specified time, stop recharging.
- Never place the battery in a microwave oven or high-pressure container.
- If abnormal odor, heat, discoloration, deformation or any other abnormal conditions are noticed when the battery is in use, being charged, or is in storage, remove it from the BHT or charger and avoid further use.
- Do not mix different brands of batteries, or old and new ones.
- The battery may be warm immediately after charging or use.

To System Designers:

- When introducing BHTs in those systems that could affect human lives (e.g., medicines management system), develop applications carefully through redundancy and safety design which avoids the feasibility of affecting human lives even if a data error occurs.

Handling the BHT

Incorrect handling of the BHT could cause electric shock, impaired vision, skin problems, injury, burns and generation of heat and smoke from the BHT. Be sure to observe the following to use the device correctly.
- Never put the BHT into a microwave oven or high-pressure container.
  Doing so could cause the BHT to break, generate heat, rupture or burn.
- Never put the BHT in places where there are excessively high temperatures, such as inside closed-up automobiles, or in places exposed to direct sunlight.
  Doing so could affect the housing or parts, resulting in a fire.
- Avoid using the BHT in extremely humid or dusty areas, or where there are drastic temperature changes.
  Moisture or dust will get into the BHT, resulting in malfunction, fire or electrical shock.
- If smoke, abnormal odors or noises come from the BHT, immediately turn off the power, pull out the battery, and contact your nearest dealer.
  Failure to do so could cause smoke or fire.
- If you drop the BHT so as to damage its housing, immediately turn off the power, pull out the battery.
  Failure to do so could cause smoke or fire.
- Do not use batteries or power sources other than the specified ones.
  Doing so could generate heat or cause malfunction.
- Before inserting batteries into the BHT main body, use the battery selector switch on the BHT battery main body to select the desired battery type.
- Never disassemble or modify the BHT; doing so could result in an accident such as break or fire.
- Do not insert foreign materials in the BHT.
- If foreign material or water gets into the BHT, immediately turn off the power, pull out the battery, and contact your nearest dealer.
  Failure to do so could cause smoke or fire.
- If the LCD breaks, the liquid may leak from the LCD under some conditions. If so, do not attempt to swallow, inhale or touch it.
- Never stare into the reading window.
- Never point the reading window at someone's eyes.



⚠ CAUTION

Handling the BHT

Incorrect handling of the BHT could cause generation of heat and smoke from the BHT, and malfunction. Be sure to observe the following to use the device correctly.
- When using the hand strap or neck strap, exercise due care to avoid getting them caught in other objects or entangled in rotating machinery.
  Failure to do so could result in accident or injury.
- Do not use the BHT in the vicinity of wireless devices such as personal radios and ham radios. This could cause malfunction of the BHT.
- Do not place magnetic cards or the like near the BHT speaker.
  Doing so may result in the loss of magnetic data from cash cards, credit cards, etc.
- Do not place your ear near the speaker when tones are being emitted.
  Doing so may result in hearing loss.
- Do not apply excessive force when inserting or removing the rechargeable battery.
  Doing so will result in damage.
- In environments where static electricity can build into significant charges (e.g., if you wipe off the plastic plate with a dry cloth), do not operate the BHT.
  Doing so will result in malfunction or machine failure.
- Do not drop the BHT on the floor or apply strong shock to it.
  Doing so could cause malfunction of the BHT.

同梱品の確認

ご使用前に、次のものが揃っていることをご確認ください。
万一、不足品、破損品などがありましたら、販売店までご連絡ください。
・BHT 本体　（1 台）
・操作ガイド（本書）
・ハンドストラップ　（1 個）
・無線注意書きステッカ（1 枚）（Bluetooth®モデルのみ）

電池は同梱しておりません。次の当社指定の電池をご用意ください。
指定電池：単三型アルカリ乾電池(LR6)または単三型充電池 eneloop®
注 1：充電池は充電済みのものをご用意ください。
注 2：eneloop®は三洋電機株式会社の登録商標です。
注 3：eneloop®以外の充電池をお使いの場合、正しく使用できない場合があります。

USB ケーブルは同梱しておりません。必要に応じて販売店よりお求めください。

お客様登録のお願い

当社では、製品をご購入いただいたお客様へのサービス、サポートの充実を図るため「お客様登録」をお願いいたしております。お客様登録を実施いただくと以下の特典があります。
・バージョンアップのご案内の送付
・新商品や展示会、イベントなどの情報の送付
・インターネット情報サービス「QBdirect」のご利用（無料）

QBdirect サービス内容

情報検索サービス（FAQ）	製品ごとの詳しい情報が入手できます。
ダウンロードサービス	BHT シリーズの最新システムや、ソフトの修正モジュール、サンプルプログラムがダウンロードできます。
お問い合わせ	E メールで製品に関するご質問をしていただけます。

※ 特典の内容は変更する可能性がありますのでご了承ください。
ご登録方法
下記ホームページにアクセスし、案内に従ってご登録ください。
http://www.qbdirect.net

使用上のお願い

使用してはいけないところ。

●火のそばや高温の場所、直射日光の当たる場所
（故障、発熱・破裂・発火の原因となることがあります。）
※温度が 50℃～60℃で高温多湿のところに保存したときは、1 日以上常温・常湿の場所に置いてから使用してください。内部が高温のまま使用すると読み取りできなかったり、機器の故障の原因となります。

●温度変化が激しいところ
（結露による誤動作の原因となることがあります。）
※寒いところから暖かいところに移動したときは、しばらく放置してから使用してください。

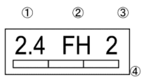
●強い衝撃の加わるところや大きな静電気の発生するところ

妨害光を避ける。
妨害光により、赤外線通信できないことがあります。
赤外線通信をするときは、次のことを守ってください。
●近くでテレビなどのリモコン操作を行わない。
●強い照明光（特にインバータ蛍光灯）や、太陽光などの妨害光があたらないところで操作する。

電波・電磁波・金属から離す。
次のようなところでは、無線通信できないことがあります。
●2.4GHz 帯の電波を使用する次の機器の近く
（電波の干渉により通信できないことがあります。）
・電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
・無線 LAN 機器
・工場や倉庫などの物流管理システム
・パーソナル無線局やアマチュア無線局などの無線機
●パソコン・テレビなどの電磁波を発生する家電製品の近く（電磁ノイズにより通信できないことがあります。）
●金属物の近く、金属粉の多いところ、金属壁で囲まれた部屋（金属の影響により通信できないことがあります。）

無線設備について

●Bluetooth®モデルは、2.4GHz 帯を使用する無線モジュールを内蔵しています。
この機器には、以下のラベルが貼付されています。



①「2.4」　：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表します。
②「FH」　：変調方式が FH-SS 方式であることを表します。
③「2」　：想定される干渉距離を表します。
この機器の想定干渉距離は約 20m です。
④「▭▭▭」：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可能であることを表します。

●この機器の使用周波数に関わるご注意
この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
1.この機器を使用する前に、近くに移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2.万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して、電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用場所を変えるか、電波の発射を停止してください。
3.その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波障害の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、QBdirect へお問い合わせください。

●システム設計者へのお願い
・使用する環境によっては通信できないことがあります。事前に問題なく通信が行えることを確認した上で、使用してください。
・通信に失敗したときにデータを再送できるプログラムを使用してください。
・2.4GHz 帯の電波を使用する機器が稼働している環境に BHT を導入するときや、システム導入後新たに 2.4GHz 帯の電波を使用する機器を導入したときは、それらの機器をすべて稼働状態にして、BHT で通信が行えることを確認したうえで使用してください。
・システム導入後使用環境に変化があった場合（家電製品の追加、棚や荷物の移動、追加など）、再度通信確認を実施したうえで使用してください。

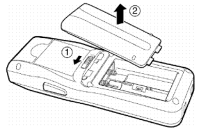
準備の手順

以下のステップで BHT を使う準備をします。

Step1 電池を取り付ける
Step2 ハンドストラップをつける
Step3 電源をオンする

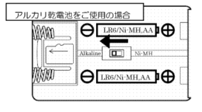
Step1 電池を取り付ける

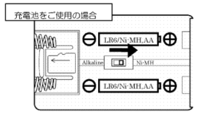
1 ①電池カバーロックを矢印方向にスライドして、②電池カバーをはずします。



2 電池の種類にあわせて電池種類切り替えスイッチを切り替えます。

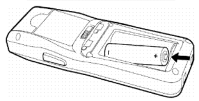
Point
電池残量表示や充電機能を正しくご使用いただくために、切り替えスイッチを必ずご確認ください。



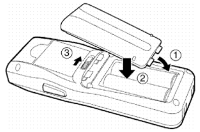


3 新しい電池の電極を確認し、矢印方向に取り付けます。

Point
当社指定の電池以外は使用しないでください。

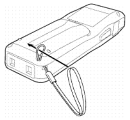


4 ①電池カバーのツメを差し込み、②電池カバーを閉め、③電池カバーロックを矢印方向にスライドしてロックします。



Step2 ハンドストラップをつける

手に持って操作するときに誤って落とさないように、ハンドストラップをつけて使用してください。

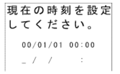


Step3 電源をオンする

BHT に電池を取り付けたら、電源をオンしてください。
お買い上げ時は時刻が設定されていませんので、初めて電源をオンしたときは、時刻の設定が必要です。

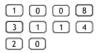
1 電源キーを押し、BHT の電源をオンします。

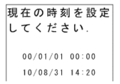
以下の画面が表示されます。



2 日付・時刻を数字キーで入力します。
例：2010 年 8 月 31 日、14 時 20 分

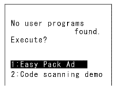
Point
年は西暦の下 2 桁、時刻は 24 時間表示で入力します。





3 エンターキーを押して、日付・時刻を設定します。

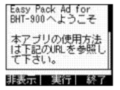
日付・時刻が設定されると、以下の画面が表示されます。



4 「1: Easy Pack Ad」を選択してエンターキーを押します。

Point
Easy Pack Ad 以外のアプリケーションをご使用の際はそのアプリケーションの操作方法に従ってください。

以下の画面が表示されます。



（裏面へ）

Please be aware that individual differences may occur in the screen color and brightness due to the characteristics of the white LEDs used in the LCD display backlight.

The Customer shall not modify, reverse compile, reverse engineer, reverse assemble, and or otherwise tamper with our BHT's firmware.

About This Manual

- Due to changes and improvements, the content of this manual may be subject to change without prior notice.
- The reproduction or duplication of the whole or part of this manual is strictly prohibited without prior consent.
- Please contact DENSO WAVE if this manual is lost.
- Every attempt has been made to ensure that the content of this manual is thorough and up to date, however, we kindly ask you to report any questionable descriptions, mistakes or omissions,if any, to DENSO WAVE.

Liability Limitations

- DENSO WAVE INCORPORATED ("DENSO WAVE") does not assume any product liability (including damages for lost profits, interruption of operations, or the loss of business-related infomation) arising out of, or in connection with, the use of, or inability to use the BHT system software or related manuals.
- DENSO WAVE takes reasonable precautions to ensure its products do not infringe upon any patents or other intellectual property rights of other(s), however, DENSO WAVE cannot be responsible for any patent or other intellectual property right infringement(s) or violation(s) arising from any of the following.
  (1) The use of DENSO WAVE's products in connection or in combination with other components, products, devices, data processing systems or software not supplied by DENSO WAVE.
  (2) The use of DENSO WAVE's products in a manner for which they were not intended nor designed.
  (3) The modification of DENSO WAVE's products by parties other than DENSO WAVE.
- If it is judged by DENSO WAVE that malfunction of the product is due to the product having been dropped or subjected to impact, repairs will be made at a reasonable charge even within the warranty period.

Product Contents Check

Ensure you have all of the following items prior to use. In the event of missing or damaged item, please contact your dealer.
・ Handy terminal x1
・ Operator's guide (this manual) x1
・ Hand strap x1
・ Safety precautions x1*1　　*1 Included only if the product has been purchased in Asia.

Batteries are not included. DENSO WAVE specifies that the following batteries be used.
Specified batteries: Size AA alkaline dry cell batteries (LR6),
or size AA rechargeable eneloop® batteries.
CAUTION1: Use fully charged batteries when using rechargeable batteries.
CAUTION2: eneloop® is a registered trademark of SANYO Electric Co., Ltd..
CAUTION3: Using rechargeable batteries other than eneloop® may affect optimal operation of the device.

A USB cable is not included. When necessary, contact your dealer to obtain a USB cable.

Customer Registration

To allow us to provide our customers with comprehensive service and support, we request that all customers complete a Member Registration Form. Registered members will be offered the following privileges.
- The latest upgrade information
- Free exhibition and event information for new products
- Free web-information service "QBdirect."

QBdirect Service Contents

Information searching service (FAQ)	Offers detailed information on each product.
Download service	The latest OS systems for the BHT Series, repair software, and sample programs can be downloaded.
E-mail inquiries	Product related queries can be sent in by e-mail.

* Please note that these privileges may be subject to change without prior notice.
How to Register
Access the URL below and follow the instructions provided.
http://www.qbdirect.net/

Usage Precautions

Usage environment restrictions

- **Do not use the BHT where it may be exposed to fire, high temperatures, or direct sunlight.**
  (Failure to observe this may result in damage, overheating, explosion, or fire.)
  * When the BHT is stored in a high-temperature, high-humidity environment of 50 to 60° C, leave to sit in a location at room temperature and normal humidity for at least 1 day prior to use. Failure to observe this may cause a reading failure or damage the BHT.
- **Do not use the BHT in places with extreme temperature variations.**
  (Failure to observe this may lead to BHT malfunction due to condensation.)
  * Leave the BHT for a short while prior to use when moved from a cold to a warm environment.
- **Do not use the BHT in places where it may be exposed to strong impact or significant static electricity.**

Keep the BHT away from electromagnetic waves and metallic objects.

Wireless communication may not be possible in the following locations.
- **In the vicinity of the following devices operating on a 2.4GHz waveband**
  (Communication may not be possible due to electromagnetic interference.)
  - Industrial, scientific, or medical equipment such as microwave ovens
  - Wireless LAN devices
  - Logistics systems in places such as plants or warehouses
  - Wireless devices such as personal or amateur radio stations
- **In the vicinity of household appliances emitting electromagnetic waves such as computers or televisions**
  (Communication may not be possible due to electromagnetic noise.)
- **In the vicinity of metallic objects, in places with high levels of metallic dust, or in places surrounded my metal walls**
  (Communication may not be possible due to the presence of metallic objects.)

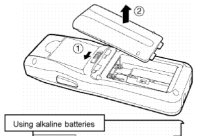
Avoid light interference.
IrDA communication may not be possible due to light interference.
Ensure to observe the following when performing IrDA communication.
- **Do not operate remote control units for televisions and so on nearby.**
- **The BHT should not be exposed to light interference such as strong illumination (especially the inverter fluorescent lamp) or sunlight.**

Preparation

Follow the steps below to prepare the BHT for use.
Step 1 Inserting the Battery
Step 2 Wearing the Hand Strap
Step 3 Turning ON the Power

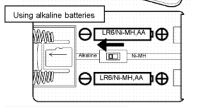
Step 1 Inserting the Battery

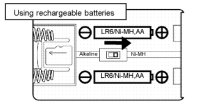
1 Slide the battery cover lock (1) in the direction indicated by the arrow, and then remove the battery cover (2).



2 Make sure to use the battery selector switch to select the desired battery type.

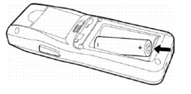
Point
To ensure correct operation of the battery power level indicator and the charging function, make sure to select the desired battery type with the battery selector switch.



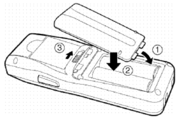


3 Make sure that the new batteries are in the correct orientation when inserting them. Insert the new batteries in the direction indicated by the arrow.

Point
Do not use batteries other than those specified by DENSO WAVE.

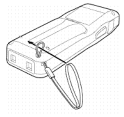


4 Insert the battery cover tab (1), and then close the battery cover (2). Slide the battery cover lock (3) in the direction indicated by the arrow to lock the battery cover in position.



Step 2 Wearing the Hand Strap

Always wear the hand strap at your wrist to prevent the BHT being accidentally dropped during the operation.

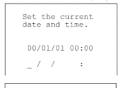


Step 3 Turning ON the Power

Turn ON the power after inserting the battery into the BHT.
The date and time are not set at the time of purchase. You are required to set the date and time when turning ON the power for the first time.

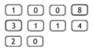
1 Press the Power (⏻) key to turn ON the BHT.

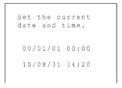
The screen below displays.



2 Enter the date and time using the numeric keys.
[Ex.] August 31, 2010, 14:20

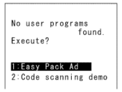
Point
Enter the last two digits for the year, and enter the time in 24-hour clock format.





3 Press the Enter key to set the date and time.

The screen below displays when the date and time are set.



4 With "1: Easy Pack Ad" selected, press the Enter key.

Point
When using an application other than [Easy Pack Ad], follow the instructions of the selected application.

The screen below displays.

(Continued overleaf.)

5 SCAN キーを押して、Easy Pack Ad for BHT-900 を起動します。

Point

[M1]キーを押すと、SCAN キーと同様に Easy Pack Ad for BHT-900 が起動しますが、次回から上記４の画面は表示しません。[M2]キーを押すと電源オフします。

```
Easy Pack Ad
  for BHT-900
** 読み込み中 **
Ver. x.xx
```

情報の読み込みが完了すると、以下の画面が表示されます。

```
業務メニュー
1.実績収集
2.1:1照合
3.1:n照合
転送
```

Easy Pack Ad for BHT-900 について

BHT-900 には、BHT を使った簡単な業務アプリ「Easy Pack Ad for BHT-900」を出荷時に搭載しています。

特徴

当ソフトの特徴は、次の通りです。

・次の３つの業務を準備しています。

実績収集	：	品番とその個数を繰り返し入力し、実績ファイル″JISSEKI.CSV″に保存します。
1:1 照合	：	２つのデータを順次読み取り、照合します。２つのデータが一致しない場合、エラー警告します。
1:n 照合	：	１つのマスタデータに対して、データの読み取り、照合を繰り返します。マスタデータと一致しない場合、エラー警告します。

・BHT とパソコンを直接 USB ケーブルで接続することで、Windows エクスプローラのドラッグ＆ドロップ機能を使用して任意のフォルダに実績ファイルを取得できます。

使い方（実績収集）

ここでは、「実績収集」の作業手順を説明します。より詳細な使い方や「1:1 照合」、「1:n 照合」については、弊社 HP（http://www.denso-wave.com/）からユーザマニュアルを入手して、ご確認ください。

1 Easy Pack Ad for BHT-900 を起動します。

以下の画面が表示されます。

```
業務メニュー
1.実績収集
2.1:1照合
3.1:n照合
転送
```

2 数字キーの[1]を押して、画面上の「1.実績収集」を選択した状態で、エンターキーを押します。

```
実績収集
レコード:0     1/2
品番
[_                ]
            メニュー
```

3 SCAN キーを押して、バーコードを読み取り、品番を入力します。入力は自動で確定されます。
例：" 4912345678904" のバーコード

Point

数字キーを使用して、品番の入力もできます。その場合、エンターキーを押して、入力を確定します。

入力が確定すると、以下の画面が表示されます。

```
実績収集
レコード:0     2/2
個数
[_                ]
            メニュー
```

4 数字キーを使用して、個数を入力します。エンターキーを押して、入力を確定します。
例：20

入力が確定すると、以下の画面が表示されます。

```
実績収集
レコード:0     2/2
データ入力確定?
ENT:OK ↑:戻る
            メニュー
```

5 エンターキーを押して、品番、数量の入力を繰り返します。

Point

方向キー([F5]キー、[F6]キー)を押すことで、品番、個数の値を確認できます。また、値の変更もできます。

エンターキーを押すと、以下の画面が表示されます。

```
実績収集
レコード:1     1/2
品番
[_                ]
レコード削除  メニュー
```

以降、3～5 を繰り返します。

【補足】 日付は、自動で実績データに付加されます。データフォーマットは、次の通りです。
″年月日(yymmdd)″,″品番″,″個数″
（例）″100831″,″4912345678904″,″20″

ここでは、PC での実績ファイルの取得手順を説明します。

1 Easy Pack Ad for BHT-900 を起動します。

Point

実績収集中の場合、[M2]キーを押すことで、業務メニューに戻ります。

```
業務メニュー
1.実績収集
2.1:1照合
3.1:n照合
転送
```

2 [M1]キーを押します。
BHT と PC を USB ケーブルで接続します。

Point

通信ユニットを使用することもできます。通信ユニットを使用する場合は、ユーザマニュアルをご参照ください。

以下の画面が表示されます。

```
ファイル転送
USBを接続、または
CUに置いてください
            メニュー
```

3 PC 上にフォルダが開かれます。
開かれたフォルダから″JISSEKI.CSV″を取得してください。

PC と USB ケーブルで接続すると、以下の画面が表示されます。

```
ファイル転送
接続中
            メニュー
```

バーコードを読む

バーコードは、以下の手順にしたがって読み取ります。

1 電源を ON します。

2 トリガスイッチを押します。

Point

工場出荷時、トリガスイッチはマジックキーの M3 と M4 および SCAN キーに設定されています。

読み取り用照明光が発光します。

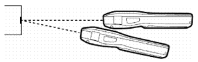
3 バーコードに照明光が当たるように、BHT を近づけます。

Point

バーコード読み取り方法はアプリケーションによって変わることがあります。アプリケーションの説明書にしたがってください。

読み取りが正常に完了すると表示 LED が青色に点灯します。

バーコードがうまく読めないときは・・・

読めない原因		対策
鏡面反射	照明光をバーコード印刷面に垂直に当てると、鏡面反射によってバーコードが読めないことがあります。	バーコード印刷面と BHT 本体の角度を変更し、再度操作してください。
バーコードからの距離	読み取り光の表示範囲内にバーコードがあっても、バーコードからの距離が近すぎたり、離れすぎたりすると、バーコードが読めないことがあります。	バーコードをゆっくり近づけたり、離したりして操作してみてください。
バーコード面の湾曲	バーコード面が湾曲していると、うまく読み取れないことがあります。	バーコード読み取り口の中央でバーコードを読んでください。
バーコード面の汚れ	バーコード面が汚れている場合、バーコードが読めないことがあります。	汚れを取り除いてから、再度操作してください。
バーコード読み取り口の汚れ	バーコード読み取り口が汚れている場合、バーコードが読めないことがあります。	エアーブラシでほこりを飛ばし、綿棒等の柔らかいもので軽くふき取ってください。
直射日光や周囲光	直射日光のもとや、周囲光の明るさによっては、バーコードが読めないことがあります。	直射日光の当たらない場所で読み取ってください。室内の場合は、周囲光の明るさを変えてみてください。

電池残量の目安

電池の残量は、液晶画面の左下に表示される電池アイコン（▮▮▮）で確認することができます。電池残量は４段階で表示されます。
電池残量表示は目安です。

- [▮▮▮]：十分残っています。
- [▮▮]：電池残量が少なくなっています。
- [▮]：電池残量が残りわずかです。充電するか、新しい電池に交換してください。
- [   ]：電池切れです。すぐに充電するか、新しい電池と交換してください。

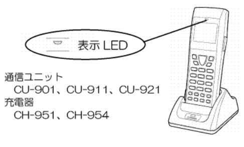
電池の交換

●電池を交換する場合は、必ず電源がオフし、画面の表示が消えていることを確認してください。
なお、電池を長期間外しておく場合は、電源キーを３秒以上押してデータをバックアップしてから電源オフしてください。
データをバックアップせずに電源オフした場合は、データの消失をさけるため３分以内に新しい電池を取り付けてください。
●交換する電池の種類にあわせて電池種別切り替えスイッチを正しく切り替えてください。

充電池の充電

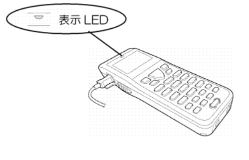
充電池をご使用の場合は、次の方法で BHT 本体を使用して充電することができます。

■通信ユニットまたは充電器を使用しての充電
BHT を通信ユニットまたは充電器にセットします。BHT の表示 LED が赤色に点灯し、充電が始まります。充電が終わると、BHT の表示 LED が緑色点灯に変わります。



通信ユニット
CU-901、CU-911、CU-921
充電器
CH-951、CH-954

■USB ケーブルを接続しての充電
パソコン等の上位機器と BHT とを USB ケーブルを使って接続します。BHT の LED が赤色に点灯し、充電が始まります。充電が終わると、LED が緑色点灯に変わります。



充電時間は約 11 時間です。
充電池の性能を十分に引き出すためには電池メーカー純正の充電器をご使用ください。
アルカリ乾電池をご使用の場合は、電池種類切り替えスイッチを正しく切り替え、アルカリ乾電池を充電しないようにしてください。

充電池の寿命

充電池は消耗品です。使用回数は使用条件や電池によって異なります。
充電池は、普通に使用していても充放電を繰り返すと次第に能力が低下します。所定時間充電しても消耗が早くなった場合は、新品に交換してください。

5 Press the SCAN key to launch [Easy Pack Ad for BHT-900].

Point

Just as with the SCAN key, pressing the [M1] key will launch [Easy Pack Ad for BHT-900]. From the next time, the screen 4 showed above will not be displayed. Press the [M2] key to turn the power OFF.

```
Easy Pack Ad
  for BHT-900
** Loading **
Ver. x.xx
```

The screen below displays when information reading is complete.

```
Job Menu
1.Collect
2.1 to 1 Verify
3.1 to n Verify
Transfer
```

Easy Pack Ad for BHT-900

The BHT-900 is shipped with the simple job application [Easy Pack Ad for BHT-900] that was used with the BHT.

Features

[Easy Pack Ad for BHT-900] has the features listed below.

・[Easy Pack Ad for BHT-900] is prepared with the following jobs.

Collect	:	Enter multiple part numbers (Part No.) and the corresponding quantities (Qty.), and then save a record of the data in the "JISSEKI.CSV" file.
1:1 Verify	:	Two sets of data are read in order, and then compared. If the two sets of data do not match, an error is reported.
1:n Verify	:	A set of data is read and repeatedly compared to a master data file. If the data does not match with the master data, an error is reported.

・By directly connecting the BHT to a PC with the USB cable, the Windows Explorer drag & drop function can be used to store the collect file in a folder designated by the user.

Use (Collect)

The following explains the procedure for using "Collect". For further details about "Collect", as well as "1:1 Verify" and "1:n Verify", acquire the user's manual from the DENSO WAVE website (http://www.denso-wave.com/).

1 Launch [Easy Pack Ad for BHT-900].

The screen below will display.

```
Job Menu
1.Collect
2.1 to 1 Verify
3.1 to n Verify
Transfer
```

2 With "1. Collect" selected, press the numeric key [1] and the Enter key.

```
Collect
Record:0       1/2
Part No.
[_                ]
              Menu
```

3 Press the SCAN key, read the barcode, and enter the part number. Part number entry is automatically fixed.
Example: Barcode "4912345678904"

Point

The Part No. can be entered with the numeric keys. In such cases, press the Enter key to fix the data.

The screen below displays when the data has been fixed.

```
Collect
Record:0       2/2
Qty.
[_                ]
              Menu
```

4 Enter the Qty. using the numeric keys.
Press the Enter key to fix the data.
Example: 20

The screen below displays when the data has been fixed.

```
Collect
Record:0       2/2
Fix data?
ENT:OK UP:Back
              Menu
```

5 Press the Enter key to repeat Part No. and Qty. entry.

Point

The Part No. and Qty. values can be verified by pressing the directional keys ([F5] key and [F6] key). In addition, the values can be changed.

The screen below displays when the Enter key is pressed.

```
Collect
Record:1       1/2
Part No.
[_                ]
Del Record    Menu
```

Repeat steps 3 through 5.

[Supplement] The date is automatically added to the collect data. The data format is as per the following.
"Date (yymmdd)", "Part No.", "Qty."
(Example) "100831", "4912345678904", "20"

The following explains the procedure for acquiring the "Collect" file on your PC.

1 Launch [Easy Pack Ad for BHT-900].

Point

Press the [M2] key during collection to return to the Job Menu.

```
Job Menu
1.Collect
2.1 to 1 Verify
3.1 to n Verify
Transfer
```

2 Press the [M1] key.
Connect the BHT and PC with the USB cable.

Point

The communication unit can be used. Refer to the user's manual when using the communication unit.

The screen below will display.

```
File Transfer
Please insert USB
connection cable
into BHT or place
BHT on CU.
              Menu
```

3 Open the folder on the PC.
Acquire the "JISSEKI.CSV" file from the opened folder.

The screen below displays when connecting to the PC with the USB cable.

```
File Transfer
Connecting...
              Menu
```

Reading Barcodes

Follow the procedure below to read barcodes.

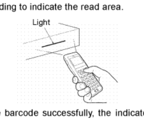
1 Turn the BHT power ON.

2 Press the trigger switch.

Point

The trigger switch is assigned to magic keys **M3**, **M4** and **SCAN key** when shipped from the factory.

The BHT emits a light for reading to indicate the read area.

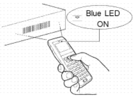


3 Hold the BHT close to the barcode within the reach of light.

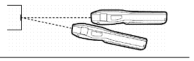
Point

The barcode reading method may differ depending on the application. Select the most appropriate option in accordance with the User's Manual.

When the BHT has read the barcode successfully, the indicator LED illuminates in blue.



When Unable to Successfully Read Barcodes

Cause		Countermeasure
Specular reflection	When the light is focused on the printed surface of the barcode from directly above, the BHT may not read the barcode due to specular reflection.	Change the BHT reading angle and try again.
Distance from barcode	The barcode may not be read if it is too close to or too far from the BHT reading window, even when the barcode is within the read area.	Move the BHT slowly toward or away from the barcode and try again.
Barcode surface curvature	The barcode may not be read if its surface is extremely curved.	Read the barcode at the center of the barcode reading window.
Barcode surface dirt	The barcode may not be read if its surface is dirty.	Wipe the dirt from the barcode and try again.
Barcode reading window dirt	The barcode may not be read if the barcode reading window is dirty.	Blow any dust away with an airbrush, and then gently wipe the reading window with a cotton swab or similar soft object.
Direct sunlight, ambient light	Barcode reading may be adversely affected by direct sunlight or the brightness of the surrounding light.	Read the barcode away from direct sunlight. Adjust the brightness of the surrounding light when reading indoors.

Battery Power Level Indicator

The battery power level can be confirmed at the battery icon (▮▮▮) displayed in the bottom left of the LCD screen. The battery power is indicated in four levels.
The battery power level indicator tells you when to charge the battery.

- [▮▮▮] : Sufficient battery power remains.
- [▮▮] : The battery power is partially depleted.
- [▮] : The battery power is almost depleted. Charge the batteries or insert new ones.
- [   ] : The battery power is totally depleted. Charge immediately or replace new ones.

How to Replace the Battery

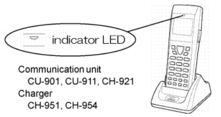
●Before changing the batteries, make sure that the power is OFF and the screen on the display has gone out.
When disconnecting the battery for an extended period of time, press and hold the power key for 3 seconds, back up the data, and then turn the power OFF.
If having turned OFF the power without backing up the data, insert a new battery within 3 minutes of removing the old battery to prevent the loss of the data.
●Use the battery selector switch to select the desired battery type.

Charging rechargeable batteries

When using rechargeable batteries, it is possible to charge with the BHT main body as follows.

■Charging via the communication unit or the charger

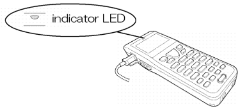
Place the BHT on the communication unit or the charger. The LED on the BHT illuminates in red to indicate that charging has begun. The LED on the BHT will change to green when charging is complete.



Communication unit
CU-901, CU-911, CH-921
Charger
CH-951, CH-954

■Charging via a USB cable

Connect a master device such as a personal computer to the BHT using a USB cable. The LED on the BHT illuminates in red to indicate that charging has begun. The LED on the BHT will change to green when charging is complete.



The charging time is approximately 11 hours.
To ensure optimum charging of all rechargeable batteries, charge them using the genuine battery charger for the battery brand.
When using alkaline dry cell batteries, ensure that the battery selector switch is set correctly.
Do not recharge alkaline dry cell batteries.

Battery Service Life

Rechargeable batteries are consumable products. The longevity of the battery varies depending on the use condition of the individual battery.
The performance of the rechargeable battery will deteriorate gradually with repeated charging and discharging, even during normal use. When the battery operation time becomes shorter even after charging for the specified length of time, replace the battery with a new one.

If the Screen Below Displays After Replacement…

Displayed Message	Solution
"Set the current date and time."	When the BHT power is turned ON after a long period of non-use, you may need to reset the date and time. You need to set the current date and time.
"Contact your administrator (XXXX)".	If this message displays on the screen, reboot the BHT. If this error persists, take a note on the error message and then contact the system administrator.

電池の交換後、こんな表示がでたら・・・

表示内容	処置方法
「現在の時刻を設定してください」と表示される。	BHT を長期間使用しなかったとき､BHT の電源をオンすると、日付・時刻の再設定が必要な場合があります。 現在の日付・時刻を設定してください。
「管理者に連絡してください。(XXXX)」と表示される。	このメッセージが表示された場合は、再度電源をオンしてください。このエラーが繰り返し発生する場合は、表示をメモしてシステム管理者に連絡してください。

長期間使用しないとき

長期間使用しない場合には、電池を BHT 本体から外し、高温多湿を避けて、湿度の低い涼しいところで保管してください。
長期間使用しなかったときは、BHT 内のデータが消失したり、カレンダ時計が停止したりしている場合があります。

・大切なデータは必ず控えを取っておいてください。
・カレンダ時計が停止している場合は、再度設定ください。
・メモリバックアップ用電源の充電のため、電池は、10 分以上つけたままにしてください。

その他の対処方法は、取扱説明書を参照ください。

故障かな？と思ったら・・・

現 象　BHT の電源が入らない。

・電池が BHT に正しく装着されているか確認してください。
・電池の残量を確認してください。残量が少ない場合は充電してください。
・電池や BHT 本体の電極の汚れを確認してください。
汚れている場合は、汚れをふき取ってください。

現 象　充電できない。

・電池種類切り替えスイッチが正しく切り替えられているか確認してください。
・当社指定の充電池が BHT に正しく装着されているか確認してください。表示 LED が赤色点滅する場合は充電できません。電池を確認してください。
・BHT が通信ユニットまたは充電器に正しく装着されているか確認してください。
BHT が通信ユニットまたは充電器に正しく装着され、充電が開始されると、BHT の表示 LED が赤色点灯します。
・充電池や BHT 本体の電極が汚れていないか確認してください。
汚れている場合は、汚れをふき取ってください。
・充電を繰り返した古い充電池を使用している場合は、新しい充電池と交換してください。
・USB ケーブルを接続して充電する場合、接続先により充電できない場合があります。接続先を確認してください。

現 象　すぐに電源オフになる。

・充電済み充電池または新品のアルカリ乾電池が取り付けられていることを確認してください。
・オートパワーオフが設定されていないか確認してください。オートパワーオフが設定されていると、設定された時間、BHT を使用しないと自動的に電源オフになります。
オートパワーオフの設定変更はユーザプログラムでのみ可能です。

上記の処置を行っても電源が入らない場合は、機器が故障している可能性があります。
システム管理者に連絡してください。ＢＨＴを操作中にエラーメッセージが表示されるときは、取扱説明書を参照し適切な処置を行ってください。

Using the BHT after Long Non-Use

When not using the BHT for an extended period of time, remove the batteries from the BHT main body and store them in a cool, dry place, avoiding high-temperature and high-humidity environment.
Data stored in the BHT may be lost or damaged and the calendar clock may stop if the BHT is left unused for a long period of time.

・Keep a backup copy of important or critical information.
・Reset the calendar clock if it is stopped.
・The battery is also used as a memory back-up power source. You should not remove the battery from the BHT for at least 10 minutes until memory back-up power is fully charged.

Please refer to the User's Manual for more information on trouble shooting.

Troubleshooting Guide

Problem　The BHT is not turned ON

- Make sure that the battery is properly inserted into the BHT.
- Check the battery power level and charge the battery if necessary.
- Wipe any dirt from the battery and BHT terminals.

Problem　The BHT cannot be charged.

- Make sure that the desired battery type is selected with the battery selector switch.
- Make sure that batteries specified by DENSO WAVE have been inserted correctly into the BHT main body. If the display LED flashes red, the batteries cannot be recharged. Check the batteries.
- Make sure that the BHT has been properly placed on the communication unit or the charger.
When charging begins with the BHT properly placed on the communication unit or the charger, the LED on the BHT will illuminate in red.
- Wipe any dirt from the battery and BHT terminals.
- If the battery in use is an old one, replace it with a new one.
- When recharging with the USB cable connected, there are cases in which the batteries cannot be recharged due to the connection point being used. Check the connection point.

Problem　The BHT accidentally turns OFF

- Make sure that fully charged batteries or new alkaline batteries have been inserted.
- The BHT may be set to auto power OFF. If so, the BHT will automatically turn OFF when it is not used for the specified period of time.
The auto power OFF setting can only be changed with the user program.

If the BHT cannot be tuned ON even after going through all the above measures, there is a possibility that the charger is broken. Notify the system administrator.
Refer to the User's Manual for appropriate measures if an error message is displayed on the BHT during the operation.

電源オフの方法

BHT の電源オフには、以下の 3 通りがあります。

① 普通の電源オフ

電源キーを押します。
右のメッセージが表示された後、電源がオフします。

```
電源を切る準備を
しています.
バッテリをはずさ
ないでください.
```

Point
右のメッセージが表示されている間は、電池をはずさないでください。
次回電源オンしたときに、「管理者に連絡してください。(2XXX)」と表示されることがあります。

② データをバックアップしてから電源オフ

電源キーを 3 秒以上押します。
右の画面が表示され、データのバックアップが開始されます。
バックアップが終了すると、自動的に電源オフします。

```
データ保存中.
バッテリをはずさ
ないでください.
```

Point
バックアップ時間は、データ量によっては数十秒かかることがあります。

③ オートパワーオフ

ユーザプログラムで設定された時間、BHT を使用しないと、自動的に電源オフとなります。
工場出荷時の初期設定は 3 分に設定されています。
※オートパワーオフの詳細は、プログラミングマニュアルをご参照ください。

Turning OFF the Power

You can turn off the BHT in one of the following three methods.

Method 1: Normal power OFF

Press the **Power** key.
The BHT turns OFF after the message on the screen given to the right displays.

```
Shutdown
in progress.

Do not remove the
battery.
```

Point
Do not remove the battery while the message on the right is displayed.
Otherwise, a message requesting you to contact the administrator may appear when the power is turned ON next time.

Method 2: Turning the power OFF after data back-up

Hold down the **Power** key for at least 3 seconds.
The message shown on the right appears and data back-up is commenced.
The power turns OFF automatically when the back-up is complete.

```
Now saving data.
Do not remove
batteries until
saving process
complete.
```

Point
Do not remove the battery while the message on the right is displayed.
The back-up process may take several tens of seconds depending on the amount of data.

Method 3: Auto power OFF

The power turns OFF itself when the BHT is not used for the specified period of time set at the user program. This is set to 3 minutes at default when the BHT is shipped from the factory.
* Refer to the Programmer's Manual for further details of auto power OFF.

充電池のリサイクルについてのお願い

●充電池にはリサイクル可能な希少な資源が含まれています。資源の再利用のために、リサイクルにご協力をお願いします。
●使用済み充電池は、可燃物として廃却しないでください。
●最寄りの充電式電池リサイクル協力店にご持参頂くか、当社の最寄りの営業所までお問い合わせください。
●充電池は分解しないでください。

Battery Recycling Request

・Rechargeable batteries contain scarce, valuable recyclable resources.
We kindly ask for your cooperation in recycling to promote reuse of these resources.

EU
The crossed-out wheeled bin is applicable for EU member status only.

・Used rechargeable battery must not be disposed of as combustibles.
・Contact your nearest battery recycling centre or local sales office for information on disposal procedures.
・Never disassemble or break down rechargeable batteries.

株式会社デンソーウェーブ DENSO WAVE INCORPORATED

〒105-0001　東京都港区虎ノ門 4 丁目 2 番 12 号
虎ノ門 4 丁目 MT ビル 2 号館
4-2-12, Toranomon, Minato-ku, Tokyo, Japan 105-0001
http://www.denso-wave.com/

この印刷物は、再生紙を使用しています。
This manual uses recycled paper.

DENSO
Regulatory statement
BHT product use

Country	Reference page	Remark
USA	2	
Canada	4	
Europe	3	
Australia/New Zealand	N/A	No need regulatory statement
Japan	N/A	No need regulatory statement
Taiwan	4	
China	N/A	No need regulatory statement
Korea	N/A	No need regulatory statement
Hong Kong	N/A	No need regulatory statement
Thailand	N/A	No need regulatory statement
Russia	5	

USA Regulatory statement

Federal Communication Commission Interference Statement

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC Caution: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

IMPORTANT NOTE:

Radiation Exposure Statement:

The product comply with the US/Canada portable RF exposure limit set forth for an uncontrolled environment and are safe for intended operation as described in this manual. The further RF exposure reduction can be achieved if the product can be kept as far as possible from the user body.

Europe Regulatory statement

Important notice

This Barcode Handy Terminal may be operated in below country:

AT	BE	CH	CY
CZ	DE	DK	ES
FI	FR	GB	GR
EE	HU	IT	IE
IS	LI	LT	LU
LV	MT	NL	NO
PL	PT	SE	SI
SK	BG	RO	TR

Canada Regulatory statement

Industry Canada Statement

This device complies with RSS-210 of the Industry CanadaRules. Operation is subject to the following twoconditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.
Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

IMPORTANT NOTE:
Radiation Exposure Statement:
The product comply with the US/Canada portable RF exposure limit set forth for an uncontrolled environment and are safe for intended operation as described in this manual. The further RF exposure reduction can be achieved if the product can be kept as far as possible from the user body.

Taiwan Regulatory statement

NCC 警語

低功電波輻射性電機管理辦法第十二條: 經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。 第十四條: 低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。 前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電信。低功率射頻電機需忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

Russia Regulatory statement

Подтверждение соответствия Мининформсвязи России:
Декларация соответствия № Д-РД-XXXX от dd.mm.yyyy года,
действительна до dd.mm.yyyy года, зарегистрирована в Федеральном
агентстве связи dd.mm.yyyy года
It means that "Verification of conformity by Mininformsvyaz of Russia:
Declaration of conformity No. D-RD-XXXX of **dd.mm.yyyy**, valid till **dd.mm.yyyy**,
registered in Federal Communication Agency on **dd.mm.yyyy** "